



松戸市長 本郷谷 健次

1948年生まれ。東京大学経済学部卒業後、新日本製鐵株式会社入社。総務、人事を中心に様々な仕事を担当する。その後、大手監査法人にて主に国へのコンサルタント業務を行う。2006年に松戸市議会議員に初当選。2010年7月に第21代松戸市長に就任。現在3期目。趣味はスポーツ全般、書道、絵画など。文化の香りがする街づくりなどを掲げて市政運営に取り組む。なお、「共働き子育てしやすい街ランキング2017」（日経DUAL・日本経済新聞社調査）において松戸市が全国編1位（東京を除く）を受賞するなど、子育て世代に向けた施策が評価されている。

MEMO

【松戸市民劇場案内図】

所在地：松戸市本町11番地の6

アクセス：松戸駅東口 徒歩5分

駐車場がありませんので
公共交通機関でお越しく下さい



〈問い合わせ先〉

〒271-0072

松戸市竹ヶ花136番の2（竹ヶ花別館）

松戸市 街づくり部 街づくり課

電話：047-366-7376

FAX：047-382-5808

<シンポジウム>

ライフスタイル・ワークスタイルの変化と新しいまちづくり



Google Earth

Data © 2019 Google, Imagery © 2019
Earth Japan Hydrographic Association
Image Landsat / Copernicus

日時・場所 2019年5月11日(土) 14:00~17:00 松戸市民劇場ホール

プログラム

13:30 **会場・受付開始**

14:00 **開会挨拶**
松戸市長 本郷谷 健次

14:05 **基調講演**
テーマ：ライフスタイル・ワークスタイルの変化と新しいまちづくり
講師：横張 真氏（松戸駅周辺まちづくり委員会 委員長）

14:35 **松戸市説明**
テーマ：新しいライフスタイル・ワークスタイルを支える行政の役割
～新拠点ゾーンをランドマークに～
～これからの市役所のあり方～

休憩

15:20 **パネルディスカッション**
コーディネーター：横張 真氏
パネリスト：西村 幸夫氏
宮城 俊作氏
秋田 典子氏

16:20 **質疑**

16:40 **アンケート**

17:00 **閉会**

講師・コーディネーター

横張 真氏



松戸駅周辺まちづくり委員会 委員長

都市やその郊外の緑地環境 計画・ランドスケープ計画を専門として
都市農業、縮退時代の都市緑地計画、アジアの都市地域のサステイナビリティ
等の研究

【略歴】

東京都向島生まれ
東京大学大学院修了 博士（農学）
東京大学大学院工学系研究科教授
筑波大学大学院システム情報工学研究科教授、東京大学大学院新領域創成科
学研究科教授を経て現職
京都大学、早稲田大学の非常勤講師、グルエフ大学（カナダ）、パーリ大学
（イタリア）、アデレード大学（オーストラリア）等の客員教授を兼任

【委員歴】

国土交通省社会資本整備審議会臨時委員、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会委員
東京都農政審議会委員長、日本都市計画学会会長、日本造園学会会長など

【受賞】

1995年日本造園学会賞、2010年農村計画学会賞

【著書】

「郊外の緑地環境学」（朝倉書店）など

パネリスト

西村 幸夫氏



まちの活性化・都市デザイン競技審査委員長

2018年には松戸駅周辺を対象地区とした第20回「まちの活性化・都市
デザイン競技」記念シンポジウムにて講演

【略歴】

福岡市生まれ
東京大学 都市工学科卒、同大学院修了
明治大学助手、東京大学助教授を経て、
1996年 東京大学大学院教授（～2018年）
2011年 東京大学副学長（～2013年）
2013年 先端科学技術研究センター所長（～2016年）
2018年 神戸芸術工科大学教授
海外では、アジア工科大学助教授（バンコク）、MIT客員研究員、
コロンビア大学客員研究員、フランス国立社会科学高等研究院客員教授な
どを歴任。
専門は都市計画、都市保全計画、都市景観計画 など。工学博士。
東京大学名誉教授

【委員歴】

前日本イコモス（国際記念物遺跡会議）国内委員会委員長
横浜市都市美審議会会長、和歌山県景観審議会会長、千代田区景観まちづくり審議会会長
倉敷市景観審議会会長、日本ユネスコ協会連盟未来遺産委員会委員長
「まちの活性化・都市デザイン競技」審査委員会委員長、国際記念物遺跡会議（ICOMOS）元副会長 など

【受賞】

日本都市計画学会論文賞（2005年度）
日本観光研究学会賞（2011年度）観光著作賞
日本建築学会賞（1996年度）、日本不動産学会賞著作賞（1998年度）など

【著書】

『都市から学んだ10のこと』『西村幸夫 文化・観光論ノート』『まちを想う』など

パネリスト

宮城 俊作 氏

ランドスケープアーキテクト、アーバンデザイナー

【略歴】

京都府宇治市生まれ
千葉大学 園芸学部造園学科卒業
京都大学大学院農学研究科博士前期課程修了
ハーバード大学デザイン学部大学院修了
農学博士（京都大学）
千葉大学 助教授、奈良女子大学大学院 教授、放送大学教授を経て、
2019年より、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授
1992年より、設計組織PLACEMEDIA・パートナー
2010年より、宗教法人平等院・代表役員



【主なランドスケープ設計作品】

ザ・ペニンシュラ東京、北京・三里屯SOHO、ザ・キャピトルホテル東急、東北大学青葉山キャンパス・センタースクエア、JPタワー / KITTE、飯田橋サクラパーク、伊勢神宮第62回式年遷宮記念せんぐう館、東京ガーデンテラス紀尾井町、パッシブタウン黒部モデル第1期～第3期、JRセントラル・ゲートタワー、宮城県南三陸町震災復興祈念公園、GINZA SIX GARDEN など

【主な著書】

『ランドスケープデザインの視座』 『みえない庭』 訳書 『ランドスケープの近代』 鹿島出版会 など

【主な受賞】

日本造園学会賞（1994年・研究論文部門）、日本建築学会賞（1996年・建築作品部門、植村直己冒険館）
BCS（建設業協会）賞（2002年、平等院宝物館）、土木学会デザイン賞（2008年、植村直己冒険館）
日本造園学会賞特別賞（2010年、『ランドスケープの近代』）
公益財団法人都市緑化機構、屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール環境大臣賞（2012年）
日本造園学会賞（2014年・設計作品部門、伊勢神宮第62回式年遷宮記念せんぐう館）
公益財団法人都市緑化機構、屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール国土交通大臣賞（2014年）
グッドデザイン賞（2002年、2004年、2012年、2014年）など

パネリスト

秋田 典子 氏

松戸駅周辺まちづくり委員会 副委員長

まちづくり条例や景観条例の実効性、開発協議やまちづくり、景観誘導等に関する制度等を研究。緑地利用を中心に、これからの都市の在り方を研究し、東日本大震災の復興支援に生かすなどの実践を行っている

【略歴】

大阪出身
千葉大学大学院 園芸学研究科准教授
2004年東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程修了
博士（工学）（東京大学）
千葉大学大学院園芸学研究科緑地環境学コース緑地環境管理学研究室
東京大学国際都市再生研究センター研究員
東京大学大学院新領域創成科学研究科研究員を経て、
2008年12月より現職



【委員歴】

日本造園学会理事
国土交通省 社会資本審議会都市計画基本問題小委員会
東京2020年オリンピック・パラリンピック環境アセスメント評価委員会委員
千葉県都市計画審議会委員、千葉県公共事業評価委員会委員、東京都都市計画審議会委員
東京都国土利用計画審議会委員、埼玉県国土利用計画審議会委員長、
松戸市都市計画審議会委員、松戸市景観審議会委員長、松戸市空家等対策協議会委員 など

【著書】

『都市計画・まちづくり紛争事例解説—法学と都市工学の双方から』（共著、ぎょうせい、2010年）
『住民全体の都市計画』（共著、学芸出版社、2009年）
『環境と共生する都市計画』（高見沢美編『都市計画の理論』学芸出版社、2006年）など